

精神動態覚醒水準課題テストプログラム



PVT Test Program



精神動態覚醒水準課題テストプログラム(PVT Test Program)は、CRT 上に表示された課題に対しての反応時間を計測することにより、覚醒水準や作業能力(Performance)などを検査するためのソフトウェアです。

計測結果は、表計算プログラムで利用できる CSV 形式ファイルでセッションごとあるいは課題ごとに保存することができます。

特徴

- Windows 環境の PC 上で動作。
- 課題の細かな設定が可能。
- 課題開始前に課題説明画面が可能。
- 結果を CSV 形式ファイル及び読み出し可能なデータ形式で保存。
- 反応時間の傾向を回帰直線で表示可能
- 結果レポートを印刷可能
- 複数の検査課題条件を保存できるので、同じ課題で検査可能。
- 操作ヘルプが充実。

ノート PC 上で動作



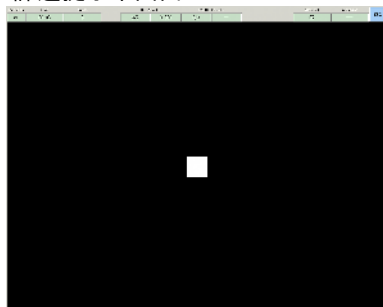
設定画面例



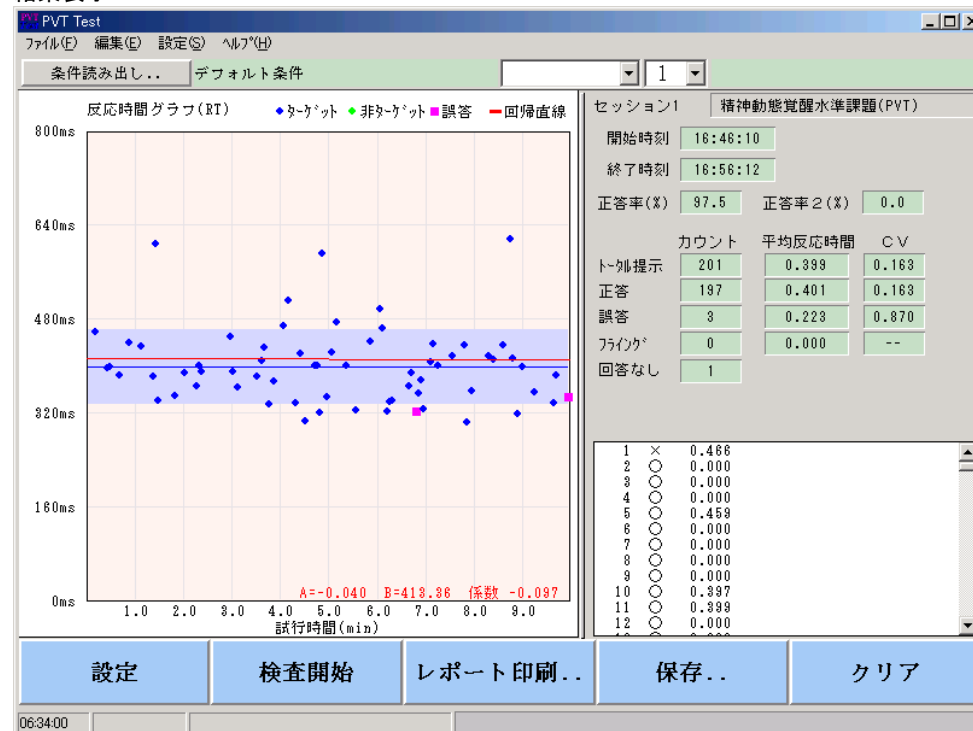
課題説明画面



課題提示中画面



結果表示



仕様

- 課題種類 単純(弁別)反応課題
- 反応キー マウス左クリック (オプションで USB 押しボタンキー可能)
- 課題説明 あり
- 課題中の結果表示 ON/OFF 可能
- 条件保存 複数の条件を保存可能
- 結果の保存 PVT ファイル及び CSV ファイルで保存可能
課題シーケンス終了時に自動保存可能
- 結果の読み出し PVT ファイル形式ファイルの読み出し可能
- 結果表示 反応時間トレンド(平均値、回帰直線表示)
- 結果の印刷 反応時間と正否の結果を印刷

動作環境

- ペンティアム 166MHz 以上の DOS/V 機
- メモリ 2GB 以上 (推奨 4GB 以上)
- 空き HD 容量 10GB 以上
- SVGA (800×600) 以上の解像度
- 動作 OS Windows7, Windows8, Windows10, Windows Xp (すべて日本語環境)